

2次電池CADシステム (ABDS)・ 材料設計統合システム (AMDS) 紹介セミナー

ナノ・材料分野はわが国の産業を支えるひとつとして期待されています。ナノ・材料分野は原子分子の挙動が対象となるため、実験や計測が難しいことも多く、コンピュータ・シミュレーションの重要性が一層増しており、物理的メカニズムの把握のためにもコンピュータ・シミュレーションは必要不可欠な道具となっています。一方、近年のコンピュータの急速な発展は、コンピュータ・シミュレーションの実用性を大きく拡大しています。

このような状況を背景に、アドバンスソフト株式会社は2次電池【リチウム電池】CADシステムと材料設計統合システムを新たに開発いたしました。これらのソフトウェアはこれまで当社が蓄積してきた先端的シミュレーション・ソフトウェア (PHASE, ADBS, OCTA など) をベースに開発した最新鋭のソフトウェアです。これらのソフトウェアはリチウム電池はもとより、ナノ・材料分野全般の設計・研究開発の強力な道具となるものと期待しております。

本セミナーでは、これらのソフトウェアの開発責任者が技術内容について詳細にご説明いたします。

アドバンスソフト株式会社 代表取締役社長 小池 秀耀

日程	2011年1月27日 木曜日 13:30~16:30
会場	トストラブ山王 (山王健保会館) 2階会議室
テーマ	「2次電池 CAD システム (ABDS)・材料設計統合システム (AMDS) 紹介セミナー」
主催	アドバンスソフト株式会社
参加費	無料
定員	20名 (先着順に受け付け、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。)
お申込み	参加のお申込みは、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.advancesoft.jp/event/20110127seminar.html

セミナー会場のご案内

場所: トストラブ山王 (山王健保会館) 2階会議室
東京都港区赤坂 2-5-6 TEL: 03-5570-1803

- 地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅」下車
10番出口より外堀通りを赤坂方面に徒歩3分
- 地下鉄千代田線「赤坂駅」下車
2番出口より外堀通りを溜池方面に徒歩5分
- 地下鉄丸ノ内線「赤坂見附駅」下車
外堀通りを溜池方面に徒歩7分
外堀通りの山王パークタワービル向かい、
日枝神社斜め向側の山王健保会館2F



アドバンスソフト株式会社 営業本部 営業部 営業第2課 木部

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-20 第16興和ビル南館7F

TEL: 03-5570-1689 FAX: 03-5570-1684 E-mail: office@advancesoft.jp URL: <http://www.advancesoft.jp/>

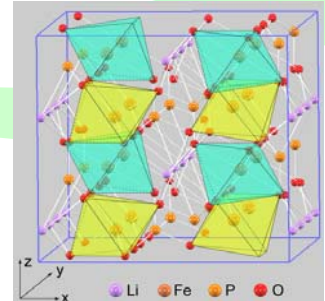


プログラム

開場 13:15	
13:30~13:40 (10分)	「主催者あいさつ アドバンスソフト株式会社のご紹介」 アドバンスソフト株式会社 代表取締役社長 小池 秀耀
13:40~14:30 (50分)	「2次電池 CAD システム (ABDS) の概要」 アドバンスソフト株式会社 取締役 技師長 宇田 毅
14:30~15:00 (30分)	「新製品 > 材料設計統合システム (AMDS) の概要」 アドバンスソフト株式会社 技術第2部 第1課 課長 奥野 好成
15:00~15:15	** 休憩 (15分) **
15:15~16:15 (60分)	「材料設計統合システム (AMDS) の実演デモ」 アドバンスソフト株式会社 技術第2部 第1課 課長 奥野 好成
16:15~16:30	** 質疑応答 (15分) **

2次電池CADシステム ABDSとは (Advance/BatteryDesignSystem)

- ・物性定数データ・ベースを利用して、放電中における電圧の経時変化、内部抵抗の解析、充電中の過充電解析、また、電池形状に応じた充放電時の3次元発熱分布解析を行います。



材料設計統合システム AMDSとは (Advance/MaterialDesignSystem)

- ・種々の手法による計算を1つのシステムで実施可能: 分子・高分子・結晶・CNT ビルダー、計算ソルバーインターフェイス、各種計算ソルバーから構成されます。
- ・オーダーNの数値基底密度汎関数法 OpenMX との入出力インターフェイスによる高速な材料設計計算が可能: 平面波基底では扱いにくいグラフェンやナノチューブの計算や分子の電気伝導計算等。
- ・高分子フラグメント分割機能によるフラグメント分子軌道法 (FMO) の高分子への適用と FMO 計算結果を利用した分子動力学計算による高分子材料のトータル解析が可能です。

